

# きらきらぼし

2024. 7  
 広島女学院ゲーンズ幼稚園  
 ほし組担任 梅田桃香

ステージの上には立っている人だけでなく、受付の人、空席を教えてくれる人、カメラマン、警備員、売店...そしてお客さん。たくさんの人たちの力が合わさって、一つのステージを作り上げていくことができるんだね。

オペレッタの歌紹介 \* 変更あり  
 オープニングトバレード  
 劇中歌 トぼくのミックスジュース  
 エンディング トぼよん行進曲



## アリスのオペレッタ

幼稚園がお休みの日、『不思議の国のアリス』のオペレッタを鑑賞した子どもたちから始まったオペレッタ。「アリスのステージをやりたい！」と年長3クラスの子どもたちが数人集まりました。そして、アリスのシナリオを準備し、大型積み木でステージを作り、実際に劇を進めながらどんな歌で表現するのかを考えていき、あつという間に初日公演。予想以上の!!お客さんの反応に喜びと手応え、次に繋げていく楽しさと自信を得ている様子の子どもたちに「次は衣装作って、ステージに立ってみるのはどうかな?お客さんにも、どの役なのかが分かりやすいと思うのだけど」と提案。「いいね」「そうだね」「明日、幼稚園に来てすぐに衣装作りしたい」と大賛成で次の日へと繋げていきました。

次の日、登園後に早速衣装作りを始める子どもたち。この楽しそうな様子を見て、だんだん「やってみよう」と仲間も増えてきたことで、更にオペレッタへの気持ちを高めていき再び公演。初日より多くのお客さんからあたたかい拍手を頂き、「明日もやりたい」「もっとたくさんポスターを作って、いろんな人にお客さんになってほしいよね」と継続して楽しんでいる子どもたち。それぞれに熱い思いをもって取り組んでいたため、オペレッタに新たな仲間が繋がることで、より楽しく展開されていくのではないかと感じ、仲間が繋がるきっかけ作りとして、集まりでオペレッタの紹介をし、一つのステージを作り上げていく為にはどんな役がいるのだろうか?必要かな?と話し合いました。受付、カメラマン、食べ物を売る人、空いている席を教えてあげる人、警備員...などが出てきましたよ。1人だけの力、ほし組だけの力では、それらの全てを実現していくことは難しいけれど、年長3クラスの力が繋がると毎日少しずつ実現していくことができます。仲間と協力して遊びをつくり出していく姿に感動の連続でした。ちなみに、満員御礼が続き、保育室だけではなくホールを会場にしての公演も行われました。

## 砂場で川作り

「ねえねえ、私どうしても泥んこ遊びしたいんだよね」「私も!一緒だね」「いいね、丁度やりたいなと思ってたんだよ」と泥んこ遊びに心が動き、砂場に集まってくる子どもたち。肌着&下着、水着&ラッシュガード、裸足、そのままの服装と、それぞれ自分の遊び方に合わせての泥んこスタイルで遊び始めましたが、取り組む遊びはみんなで一つの川作り。しぜんと役割分担して夢中になって楽しんでいました。仲間と繋がって夢中になれる遊びをつくり出していき、素晴らしいですね。



年中の時から育てていた玉ねぎを収穫



大型積み木を使って、みんなが遊べる滑り台



「カブト虫さん、起きてるかな?」「まだ土の中で寝てるかもしれないから、優しくね」



虫の名前が分からないから、図鑑で調べてみよう



大型積み木と小さい積み木を合体させると、どうなる?



蜂の巣を作ったよ!

1学期様々なところで、子どもたちが安心して楽しい園生活を過ごせるように支えて頂き、ありがとうございました。夏休み元気にお過ごし下さいね。  
 2学期もよろしくお願いたします。



スタッフさんはインカムをつけて、ステージサポート



天井付近の布が見えるかな?歌に合わせて、布で表現

- ♪さんびか
- ・かみさまがわかるでしょ
- ・アーメンハレルヤ
- ・うみでおよぐ
- ♪うた
- ・ニャニユニョのてんきよほう
- ・ぼくのミックスジュース
- ・にじ
- ♪えほん
- ・どろんここぶた
- ・せんたくかあちゃん
- ・おしいれのぼうけん
- ♪うたあそび
- ・キャンプだホイ
- などなど...